

野鳥等における鳥インフルエンザについて

平成22年から23年にかけて、15種60羽の野鳥で、高病原性鳥インフルエンザの感染が確認されました。

鶏卵・鶏肉の安全性について、食品安全委員会では、我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないとの考え方を示しています。

[\(鶏肉・鶏卵の安全性に関する食品安全委員会の考え方\[PDF\]、平成19年10月4日更新\)](#)

関係機関へのリンク

環境省

[報道発表資料等（高病原性鳥インフルエンザに関する情報）](#)

農林水産省

[報道発表資料等（鳥インフルエンザに関する情報）](#)

関係情報へのリンク

鳥インフルエンザについて

[愛知県のうずら飼養農家における鳥インフルエンザの発生に関する食品安全委員会委員長談話（平成21年3月2日）\[PDF\]](#)

[鳥インフルエンザのQ&A（平成21年2月27日更新）](#)

[インフルエンザウイルスについて（平成19年10月4日更新）](#)

[平成19年1月13日鳥インフルエンザの発生に関する食品安全委員会委員長談話（平成19年1月13日）](#)

[高病原性鳥インフルエンザに関する周知徹底について（平成16年3月9日）](#)

[国民の皆様へ（平成16年3月9日）\[PDF\]](#)

[委員会等における関係資料](#)

[関係機関へのリンク](#)